

令和8年度 萩中小学校経営計画

令和8年4月1日
大田区立萩中小学校
校長 島村 博

《大田区理科教育推進拠点校、令和7・8年度大田区教育委員会教育研究推進校、
国立教育政策研究所 令和8年度教育課程実践検証協力校》

＜教育の柱＞

「基礎学力の定着」と「豊かな社会性・人間性の育成」

今年のテーマ
あいさついっぱいの萩中小
(正しい挨拶・正しい言葉遣い)

＜めざす学校＞

集団の中で学ぶ学校としての役割を果たし、社会生活する上で必要な力、今ある社会に「適応する力」、
これからの社会を「創造する力」を児童に確実に身に付ける。

そのために、全職員が一丸となり、保護者や地域等と連携し、特色ある教育活動を推進する。

- 児童が仲間を大切にし、学ぶ意欲をもてる学校
- 職員が協力し、高め合う学校
- 保護者や地域が信頼し、安心感のある学校

＜教育目標、めざす児童像、具体的な方策＞

【教育目標】「みつめる子」「かんじる子」「つたえる子」(知・徳・体の調和のとれた生きる基盤を培う)

【めざす児童像】

- ①向上心を高め、確かな学力を身に付ける児童
- ②規律を重んじ、互いに認め合う児童
- ③健康な体をつくり、やり遂げる強い意志をもつ児童

【具体的な方策】

①について

- 授業力の向上〔学力調査結果に基づいた授業改善推進プラン・授業評価、年間を通したOJT、
管理職の授業観察、校内研と連動した教員間の相互授業参観、伝達研修〕
- 指導体制・形態の工夫〔習熟度別少人数指導、個別・一斉指導、教科担当、TT、ICT活用〕
- 適材適所の校務分掌〔知識や経験、専門性、人材育成〕

②について

- ※「めざせ！萩中プロフェッショナル」(生活指導の重点)
- 充実した学級経営〔生活アンケートによる人間関係の把握、教育相談体制、特別支援教育〕
- 生活指導の組織対応〔「萩中小基本ガイド」の徹底、複数教員での対応、規範意識の醸成、勤劳重視〕
- 仲間との集団活動の日常化〔対話のある学習活動、学級・学年集会の実施、異年齢での活動〕

③について

- 基礎体力の向上〔体力調査結果を踏まえた体育授業の充実〕
- 運動習慣の確立〔休み時間の外遊び、体育朝会・体育的行事、クラブ活動〕
- 健康の保持・増進〔手洗い・うがい・咳エチケットの励行、早寝・早起き・朝ごはん、十分な休養
や睡眠等の生活習慣の確立、食育、安全に配慮した生活〕

★「ふるさとは萩中」と誇りをもって言える児童の育成(開校71年)

充実した教育活動の推進

安心・安全

☆日常・定期点検を行い、危機管理の徹底〔未然防止、早期発見・迅速な適切対応〕
自然災害対策、事故防止、いじめ・体罰防止、児童虐待への対応、不審者対応、地域班別集団登校
施設管理、保健衛生管理、給食管理、会計管理、情報管理、事務管理・メンタルヘルス
食物アレルギー対応 ※常に最悪の状況を想定して最善を尽くす

教育基本法第13条「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」

家庭との連携

- 家庭学習〔(学年×10+10分)、復習と予習、
反復学習、学習の習慣化〕
- 家庭での自己の役割と仕事の実践
- 教育活動への協力とPTA活動の充実

- 学校公開やHP等による説明責任
- 地域人材活用(専門性、工夫・努力)
- 外部評価を生かした教育活動
・内部評価との差異を明確にした改善策とその実践
(学校教育法第42条)
「評価を生かした学校運営の改善」

関係機関との連携

スクールカウンセラー、サポートルーム(特別支援教室)、
児童館、萩中おたっ子広場、子ども家庭支援センター、児童相談所、
教育委員会、教育センター、適応指導教室「つばさ」、大田区エリアネットワーク、羽田特別出張所、
町会、警察署、消防署、病院、幼保園、出雲中学校、都立つばさ高等学校、都立職業訓練校、副籍校

萩中小学校は、『どの子ども当たり前のことが当たり前のようにできるようになること』を目指します。